



まちの情報紙

 広報

太子

Public Relations
TAISHI Town

太子町 町制60周年

2016
7 月号
No.500

おかげさまで 500号!

主な内容

- 27 タウンインフォメーション
- 18 人権コーナー「気づく」
- 17 高齢者情報局
- 15 健康インフォメーション
- 12 みんなのひろば
- 10 フォトニュース
- 9 後期高齢者医療被保険者証が変わります
- 8 安全なまち大阪をめざして
- 4 浅野町長3期目のローカルミニフェスト
「太子改革宣言」第3幕
- 3 町制施行60周年「広報500号を記念して
皆さんの笑顔を募集します！」
- 2 まちの情報をつたえ続けて500号

まちの情報をつたえ続けて500号



昭和32年6月27日に創刊した町の広報が創刊500号を迎えました。名称は「太子町広報」から「町報たいし」に、その後現在の「広報太子」になりました。発行も創刊当初は不定期発行、その後2か月に1回発行を経て、昭和60年3月から毎月お届けしています。

今回は過去の節目の広報と、皆さんの笑顔募集企画、過去に広報に掲載させて頂いた人の当時と現在などを紹介します。

今後も町民の皆さんに親しまれるよう様々な工夫を行い、皆さんとともに、新たな1ページを刻んでいきたいと考えています。



町報たいし150号

昭和62年5月1日発行
B 5両面14ページ。
紙面表紙には、春の大法要(会式)で賑わう写真が使用されています。当時の人口は10,014人。
この年、石原裕次郎氏死去、ファミコンが国内出荷累計1,000万台を超えました。



町報たいし100号

昭和56年3月1日発行
B 5両面8ページ。
紙面には、ごみの減量と資源化を案内する記事があります。当時の人口は8,552人。
この年、ピンクレディーの解散、「なめネコ」ブームがありました。



町報たいし50号

昭和48年1月1日発行
B 5両面8ページ。
当時の町長と議長の昭和48年新年の挨拶が掲載されています。当時の人口は6,695人。
この年、オイルショックでトイレトペーパーの買い占め騒動がありました。



太子町広報創刊

昭和32年6月27日発行
B 4両面1枚刷り。
広報創刊に際しての、当時の町長の挨拶や役場の職務分掌が掲載されています。当時の職員数は23人。この年、テレビのカラー実験放送が開始され、100円銀貨・5,000円札が発行されました。



広報太子400号

平成20年3月1日発行
A 4両面16ページ。
紙面表紙には、第400号記念として歴代の広報表紙の写真が掲載されています。当時の人口は14,577人。
この年、北京オリンピックが開催されました。



広報太子350号

平成16年1月1日発行
A 4両面20ページ。
紙面表紙には、二上山と日の出の写真が掲載されています。当時の人口は14,390人。
この年、新紙幣(5,000円札が樋口一葉など)発行、ヨン様フィーバーなどがありました。



広報太子300号

平成11年11月1日発行
A 4両面24ページ。
紙面には、平成11年10月から開始したペットボトルの分別収集の案内が掲載されています。当時の人口は13,898人。
この年、地域振興券支給、犬型ロボット「アイボ」の流行がありました。



広報太子250号

平成7年9月1日発行
A 4両面24ページ。
紙面には、戦後50年を迎え、中学生海外派遣事業の活動報告が掲載されています。当時の人口は12,610人。
この年、阪神淡路大震災、地下鉄サリン事件がありました。

町制施行60周年・広報500号を記念して皆さんの笑顔を募集します！

平成28年10月に迎える町制施行60周年及び今月の広報500号を記念して、広報太子10月号の表紙・裏表紙を飾って頂く、皆さんの一番の笑顔を募集します。掲載をご希望の人は、ぜひ応募ください。

【申込】平成28年8月26日(金)までに、総務政策課窓口、または、Eメールでお申込みください。
写真をデータでご提出頂く場合は、USBメモリではなく、CD-Rに焼き付けてご提出ください。メールの場合は、申込者の住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、お申込みください。

※ご提出頂いた紙焼き写真及びCD-Rなどは返却致しません。写真は審査後、適当なものを掲載します。掲載可能枚数を超えた場合は、受付を締め切ります。

◆申込・問合せ 総務政策課 ☎98-0300 E-mail: webmaster@town.taishi.osaka.jp



みんなの広場に掲載された人にインタビュー

平成21年9月号まで行っていた、みんなの広場「お子さん紹介」に掲載させて頂いた人にインタビューを行いました。



当時



現在

米田 奈央 さん 18歳(当時10か月)

平成11年2月号掲載

4月から大学生になり、新しい環境の中で、目標に向かって日々頑張っています。

(当手を思い出して…母：千恵子さん)

初めての子育ては、大変なことばかりだったけど、成長していく姿を見るのは、とても嬉しかったです。

須田 敦美 さん 24歳(当時7か月：旧姓 今川)

平成4年6月号掲載

現在は結婚し、1児の母親として、充実した毎日を送っています。

(ふるさと太子町に対して思う事)

太子町は住んでいる人たちもみんな優しく、戻ってくると、ほっと安心できる町です。



当時



現在



広報太子200号

平成3年7月1日発行
この号からA4両面20ページになりました。

紙面には、町立総合福祉センターのオープンが掲載されています。当時の人口は10,916人。

この年、湾岸戦争勃発、オートマ車限定免許新設がありました。

広報太子ができるまで

毎月発行している広報がどのように作られているかをご紹介します。

①企画

住民の皆さんに、どの情報を、どのようにお伝えするかを各課の要望を聞きながら検討します。

②資料採取・取材

各担当課からの原稿や、必要な資料を法律や本、インターネットなどで収集します。その後、各イベントの写真撮影などを行います。

③編集

所定の用紙に紙面のレイアウトを書き込み、委託業者がレイアウトのデータ化を行います。

④校正

掲載誤りがないか、正しく、分かりやすく情報を伝えられているかなど、複数人で確認し、校正を行います。

⑤印刷

現在、印刷会社で毎月5,000部を印刷・製本しています。

⑥納品・配付

毎月末に役場に納品されます。納品後、役場職員が各町会長など配付代表者宅へお届けし、皆さんのご協力のもと各家庭に届けられます。皆さんのご協力に支えられ、500号を迎えました。



広報太子450号

平成24年5月1日発行
A4両面20ページ。

紙面表紙には、浅野町長2期目初登庁の写真が掲載されています。当時の人口は14,284人。

この年、ロンドンオリンピック開催、スカイツリー開業がありました。

妊娠期から思春期までの育児・

子どももの成長を切れ目なく支援します！

浅野町長3期目のローカル・マニフェスト「太子改革宣言・第3幕」

「誰もが住みたくなくなる、住み続けたくなくなるまち、太子町」の具体化

6月議会において、浅野克己町長が行った「所信表明」に沿って、今後の太子町の基本施策などについて、お知らせします。



公約として掲げました3期目のローカル・マニフェスト「太子改革宣言・第3幕」〈浅野克己の「更なる飛躍」〉「誰もが住みたくなくなる、住み続けたくなくなるまち、太子町」の実現と、平



成28年からスタートする第5次太子町総合計画の将来像である「人と歴史と自然が交流し未来へつなぐ和のまち」の実現をめざして、引き続き太子町の発展のために誠心誠意、粉骨碎身、全身全霊を尽くします。

我が国の社会情勢を見ると、未婚化や晩婚化、または、晩産化などを背景とする出生率の低下により、少子化が進行する一方で、世界に類を見ない高齢化も進行し、平成60年には、人口が1億人を下回ると推計されるなど、大変厳しい時代を迎えようとしています。そこで、国では少子高齢化や人口減少への対応とともに、東京圏への人口集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保することで、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目的に地方創生の深化を進めています。

また、大阪府においても、人口減少、超高齢化社会の到来を、「変革のチャンス」と捉えて改革に取り組むとともに、これらがもたらす「将来の備え」を着実に推進することとしています。

本町も、平成17年度のピーク時から人口は年々減少し、近年では合計特殊出生率が大阪府の平均を下回るようになり、少子化の傾向が顕著になる反面、高齢化の進展は止まらない状況となっています。町全体が人口減少サイクルに陥り、このまま何もしなければ、町の活力が衰退していくことを意味するものとなり、そのような未来を絶対に到来させはなりません。太子町総合戦略における課題である、「いかに若い世代の転出を食い止めるか」、「いかに子育て世代の転入を促進するか」、「いかに高齢者に暮らしやすいまちをつくるか」、そのためには、これまでの

2期8年間、積み重ねてきた施策を土台に、更なる質の向上をめざし、新しいものを創り出すことへ挑戦して行くことが、私のこれからの責務であると強く心に刻み込み、第5次太子町総合計画に掲げる施策を確実に推進するとともに、今後の4年間の新たな取り組みとなる3期目のローカル・マニフェストに掲げる施策を進め、住民福祉の向上と太子町の発展のために、全力をあげて町政運営に取り組みます。

「こころ健やかで、 元気に暮らせるまち」 太子の実現

我が国における少子高齢化は、特に地方においてその傾向が顕著で、各地方自治体の共通のテーマとなっており、急速な少子化は、本町においても同様です。

核家族化の進行や地域コミュニティの希薄化が進む中、子どもたちがまちづくりの主体として育っていくことが、何よりまちの活気を取り戻すための手段であり、そのためにも子どもたちに対する総合的で重層的・継続的な支援をしていくことが必要かつ重要と考えています。

子どもたちが健やかに育つため、子育て中の家庭だけではなく、保育所、学校をはじめ、地域ぐるみで子どもを守り育てていくため、育児に対する不安や孤立感の解消などについて、それぞれの成長期に適した施策を効果的かつ継続的に提供することが大きなポイントであり、重点目標となる妊娠期から思春期までの育児・子どもの成長を切れ目なく支援するため、太子町版「子育て支援パッケージ」として、「太子町子育て包括支援センターの設置」、「不妊治療に要した医療費の一部助成制度」、「出産祝い品贈呈制度」、「幼稚園、保育園の保育料軽減制度」、「小学校、中学校の入学祝い品贈呈制度」、この5つの施策を進めるとともに、乳幼児健診の充実や子どもたちの発達支援など、安心して子育てができる環境づくりに取り組みます。

高齢者などにおいては、保健・医療・福祉の切れ目のない連携のもと、住み慣れた地域で、安全で安心でき、健康で楽しい充実した人生を送って頂き、また、健康マイレージ事業も引き続き推進し、健康意識の更なる向上を図るとともに、地域包括ケアシステムを構築します。更に予約型乗合ワゴン事業についてもより充実を図ります。

「支え合い、 安心して暮らせるまち」 太子の実現

災害に対する備えとして、「自助」、「共助」、「公助」の連携は基本であり、「公助」では老朽化している施設や橋梁、道路などの公共施設を順次計画的に修繕します。

また、「共助」、「自助」の面では、自主防災組織への支援を引き続き行うとともに、富田林消防本部太子分署の職員体制の充実を図ることで、より一層の住民の安全・安心の確保に努め、太子町全体による強固な防災体制を維持します。更に、大阪広域水道事業企業団との水道事業統合により経営基盤を強化し、安定的な水の供給



▲健康マイレージ（たいしくんスマイル）
スタートイベント

を確保します。

高齢者の外出支援のための施策として、予約型乗合ワゴン事業を実施していますが、これらをはじめとする公共交通体系についても重点目標として検討を進めます。また、高齢化社会の進展に伴う空き家問題についてもその状況把握を行いながら、今後の有効活用について、検討します。



▲太子町予約型乗合ワゴン

「活力と魅力にあふれる、個性豊かなまち」 太子の実現

本町の産業動向を見ると、いずれも低迷傾向が続いており、特に、本町の基幹産業である農業では、農家戸数や耕地面積の減少、農家の高

齢化とともに、耕作放棄地も増加の一途を辿っている状況となっていることから、後継者が育つ農業、時代に合った農業振興策に取り組んでいくことが必要です。

農業の衰退は、新鮮で安全な農産物が減少するだけでなく、土地の荒廃なども招くことから、農業の担い手の育成と耕作放棄地対策のため、農地中間管理機構を活用した遊休農地の有効活用や地域活性化のため、市民農園の開設を促進するなど、都市農業を振興するための施策を展開します。

また、町の特産品であるみかんやぶどうなどを利用した「太子ブランド商品」を新たに開発し、道の駅などにおいて販売することで農業振興にも努めます。

更に、商工業の振興については、太子インター周辺の企業誘致の促進を図るとともに、総合計画の土地利用方針に掲げる緑交流ゾーンに生活の利便性につながる商業施設を誘致し、生活拠点整備として位置付けており、重点目標とする「都市計画道路太子西条線」を早期に整備し、その周辺土地の有効利用をはじめ、住民の皆様が町内で安心して買い物ができる環境の実現を促進します。

町の魅力を活かした交流の推進では、「太子聖燈会」、「竹内街道灯路祭り」、「たいし聖徳市」などの住民主体のイベントが、交流人口の増加促進や太子町のシテイセールスにも大きく貢献しており、こうした地域の魅力が掘り起こされる取り組みを、地元住民の皆様と共に進め、引き続き観光振興に取り組みます。



▲聖燈会

「豊かな自然・歴史とともに育つ、誇りある」 太子の実現

地域とともに育む学校教育の充実のため、子どもたちが、自己実現に向けて学びの意欲を持ち、豊かな人間形成が可能となるよう取り組みます。また、生涯にわたり学べる環境づくりのため、

住民が自主的に学び、交流する生涯学習やスポーツに取り組み機会を提供し、世代や立場を超えた交流の促進を図ります。

さらに地域への愛着心の醸成のため、地域コミュニティ活動に対する支援を図るとともに、地域に住むことの誇りにつながる、歴史・文化的資源について保存や活用を図ります。

これらの基本目標に取り組んでいくため、英語教育の充実によるコミュニケーション能力の育成や情報活用能力を高めるためのICTを活用した学習指導に取り組みます。

また、健全な学校生活を送れるように、総合学校支援事業を通じて、不登校やいじめ、暴力行為などの課題に対する予防や早期の解決に取り組めます。

また、安全で快適な学校づくりのために、学校の普通教室の空調設備やトイレの洋式化など学校施設の整備も進めます。

老朽化した町立公民館の建て替えは、3期目のマニフェストの大きな重点目標の一つであり、豊かな自己実現のため、自ら学び、活動できる生涯学習活動の拠点となる複合施設として新しく建て替え、より住民の皆様が自発的に生涯学習に参加できるよう整備します。また、国史跡

二子塚古墳の保存整備や竹内街道の日本遺産登録をめざすなど、文化財や歴史資源の活用を図り、歴史学習、また地域振興や観光振興にもつなげます。

その他、人権尊重のまちづくりの推進や、男女協働参画社会の実現に向けた取り組みも進めます。



▲町立公民館

「みんなで歩む協働のまち」 太子の実現

住み良いまちづくりはみんなの力でという考えのもと、行政と住民が互いの信頼関係に基づき、その役割や責任を明確にし、協力し合う協働のまちづくりを引き続き進めるため、住民の行政ニーズの多様化に対応し、更に開かれた行

政の運営に取り組みながら、町政への参加の機会を広げるため、情報公開をより進めます。

重点目標である地域コミュニティの活性化については、町会・自治会の加入促進を図るとともに、その活動に対する支援を引き続き図ります。

また、第5次太子町総合計画の実現や各種計画の推進を着実かつ確実に進めていくため、安定した財政基盤の確立と、健全な財政運営に向けて「太子町行財政運営プラン（案）」に基づく行財政改革を継続して取り組むとともに、行政の効率化の観点から引き続き、周辺自治体と連携した行政運営を図り、行政サービスの向上に努めます。

更に「太子町人材育成基本方針」に基づき、現下の行政運営に対応できる職員の能力開発も図ります。



▲時代行列

安全なまち大阪をめざして！

府内の街頭 犯罪発生状況

平成27年中は、自治体、警察、地域住民などによるオール大阪体制の取組みにより、
刑法犯認知件数が、ピーク時の平成13年と比べ半減するなど、各段に改善しました。

ひったくり

【被害認知状況】

●平成27年中、大阪府下では877件発生

被害全体の約40%が、自転車の前かごから盗られています。
また、被害全体の約45%が、午後6時～午前0時までの間に発生しています。

- 「ひったくり防止カバー」を自転車の前かごに取り付けましょう！
- カバンはたすきがけにするか、車道と反対側にしっかりと持ちましょう！



<ひったくり防止カバー>



自転車盗

【被害認知状況】

●平成27年中、大阪府下では37,666件発生

自転車盗難の約半数が無施錠で被害にあっています。
20歳未満の人の被害が多くなっています。

- わずかな時間の駐輪でも、必ず鍵をかけましょう！
- 防犯性能の高い鍵（シリンダー錠など）を取りつけましょう！
- 自転車を路上に放置することはやめましょう！
- ワイヤー錠による2重ロックなどの防犯対策をしましょう！
- 大切な財産を守るため、防犯登録をしましょう！



シリンダー錠



ワイヤー錠

★「防犯登録」に関する問合せ 大阪府自転車商防犯協力会 ☎06-6629-0750 <http://www.bouhankun.com/>

特殊詐欺

※特殊詐欺とは、オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金等詐欺、金融商品等詐欺、異性紹介詐欺、ギャンブル情報詐欺などをいいます。

【被害認知状況】

●平成27年中、大阪府内では1,170件発生し、被害総額は約41億4100万円

認知件数の約44%が、還付金等詐欺(510件)の被害で、被害総額の約60%が、架空請求詐欺(約24億5100万円)となっています。

- 「ATMで返金します」は詐欺です！
医療費や社会保険料などをATMで返金しますという電話は詐欺です。
- 現金を「送って」「持ってきて」「取りに行く」は詐欺です！
いきなりかかってきて現金を要求する電話があれば、それは詐欺です。
このような電話があれば、迷わず110番が最寄りの警察署に電話してください。
- 「名義を貸して」「権利を譲って」は詐欺です！
未公開株の購入や、老人ホーム入居などを持ちかけ、これを断ると、「名義だけ貸して」とか「権利を譲って」と言って食い下がり、了承した人に対して別の犯人から「名義貸しは犯罪だ」「裁判になる」などの脅しの電話で現金を要求します。



◆問合せ 大阪府政策企画部青少年・地域安全室治安対策課 ☎06-6944-7506

後期高齢者医療被保険者証が変わります

75歳以上の皆さんがご加入の「後期高齢者医療保険」では、平成28年8月から「後期高齢者医療被保険者証」が“薄緑色”に変わります。

新しい被保険者証は、7月下旬までにお手元に送付します。有効期限は平成29年7月31日までの1年間です。

また、現在お持ちの被保険者証（橙色）の有効期限は、平成28年7月31日までとなっており、それ以後はご使用になれませんのでお気をつけください。

○新しい被保険者証（薄緑色）は、お手元に届いたときからご使用頂けます。

後期高齢者医療保険料の決定

平成28年度の後期高齢者医療保険料の決定（本算定）に従い、被保険者の皆さんに保険料額決定通知書及び納入通知書を送付しますので、内容をご確認ください。

保険料の納入方法は、年金から直接納めて頂く「特別徴収」と、口座振替や納付書などで納めて頂く「普通徴収」の2通りに分かれます。

また、年度途中で被保険者となられた人は、資格を取得した月から月割で保険料を納めて頂きます。

※「特別徴収（年金からのお支払い）」を口座振替に変更することができます。希望される人は、手続きが必要ですのでご相談ください。

後期高齢者医療制度における保険料の軽減措置

平成28年度も平成27年度と同様に、保険料軽減措置を行います。「保険料額決定通知書」に軽減額などが記載されていますので、ご確認ください。

また、軽減額は被保険者証送付の際に同封している「後期高齢者医療制度のしおり（保険料の項目）」をご覧ください。

保険医療機関等での自己負担割合

自己負担割合は、毎年8月1日現在で当該年度（4月～7月までは前年度）の「地方税法上の各種所得控除後の所得（課税標準額）」により定期判定を行います。

医療機関での自己負担割合は、「一般の人は1割」、「現役並み所得者は3割」となります。

現役並み所得者の判定

「地方税法上の各種所得控除後の所得（課税標準額）」が145万円以上ある後期高齢者医療制度の被保険者及びこの人と同じ世帯に属する被保険者は、すべて現役並み所得者として3割負担となります。

※詳しくは、「後期高齢者医療制度のしおり（お医者さんにかかるとき）」をご覧ください。

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証（減額認定証）は、医療機関に入院や通院した際に窓口で提示すると、医療費や食事代の負担が軽減されるもので、住民税非課税世帯に属する被保険者が対象となります。対象となり、交付を希望される場合は、保険医療課へご相談ください。

◆問合せ

◎制度全般に関すること

大阪府後期高齢者医療広域連合事務局

おもな業務内容	担当	電話番号
保険料、被保険者資格、被保険者証等に関すること	資格管理課	06-4790-2028
給付事務、保健事業（健康診査等）、医療費通知、レセプト点検に関すること	給付課	06-4790-2031
事務局庶務、予算編成・経理、広域連合議会、広報広聴に関すること	総務企画課	06-4790-2029

◎保険料の納付、その他各種届出に関すること

保険医療課 ☎98-5516

子どもたちに防犯意識を!

5月27日(金)、町立磯長・山田小学校、30日(月)、町立中学校で、防犯委員による防犯啓発活動が行われました。

登校時、児童・生徒たちは大きな声であいさつをし、「イカのおすし」という防犯キャッチフレーズを学んでいました。



「イカのおすし」とは

- ・知らない人について「いか」ない
 - ・知らない人の車に「の」らない
 - ・危険なことにてであったら、「お」おごえをだす
 - ・こわかったら、「す」ぐにげる
 - ・家の人に「し」らせる
- という、子どもが覚えやすい、犯罪にあわないための合言葉です。



磯長小学校児童の田植え体験

6月3日(金)、町立磯長小学校5年生による田植え体験が行われました。

田植えは、大阪府の補助事業を活用して、平成22年度から運営されている「学習農園」で行われました。

当日は農園の管理をしている磯長小学校学習農園応援隊の皆さんにも協力頂き、泥に足をとられ、子どもたちの歓声が飛び交う楽しいひとときとなりました。

NEWS

第154回たいし聖徳市10周年 & ご当地キャラ大集合2016

5月15日(日)、たいし聖徳市は10周年を迎えました。

今回は、太子・和みの広場から場所を変えて町役場、町立万葉ホール、イベント広場で10周年式典とご当地キャラ大集合が行われました。

町立中学校吹奏楽部による祝賀演奏、大阪芸大むつごろう雑技団による大道芸ショー



や、たいしくんのお友達のご当地キャラもたくさん参加し、盛大に行われました。

五月晴れの良い天気のもと、来場者の皆さんは、楽しいひと時を過ごされていました。



わくわく農業体験

5月28日(土)、わくわく農業体験として、2000株のさつまいもを植えました。秋の芋掘りを楽しみに14家族、総勢49人の親子が参加しました。たいしくんも応援に来てくれました。

また、6月11日(土)には、じゃがいもの収穫祭を行いました。2月に植えたじゃがいもが大きく育ち、たくさん収穫することができました。

皆で食べた「じゃがバター」は、とてもおいしいと評判でした。

第24回太子町スポーツ大会が閉幕

スポーツ大会は5月7日(土)から5週間、町立総合スポーツ公園をはじめ各施設で、14種目が行なわれました。

大会にはたくさんの人が参加され、スポーツを通して交流し、親睦を深めました。

第24回太子町スポーツ大会結果

【ソフトテニス】

《一般の部》

優勝 泉 大三
準優勝 中川 真志
第3位 貝出 憲一

《中学生一部》

優勝 木村 桜子・宮崎 真優
準優勝 松田 皇莉・米田 真菜
第3位 榎谷 葉月・坂東 春奈
第3位 峯 萌々華・森下 礼菜

《1年生の部》

優勝 長尾 愛美
準優勝 浜田 愛唯・荒木 理子
準優勝 才下 ゆい

【クロリティー】

《クラブの部》

優勝 岸本あつ子
準優勝 田中 康彦
第3位 松井 文子

《一般の部》

優勝 黒木智恵子
準優勝 高木 和子
第3位 高川 麻耶

【ソフトボール】

優勝 ムラファイターズ
準優勝 小吹アローズ
第3位 ウエスタンス

【バスケット】

優勝 わっち〜ず
準優勝 アトミックプレイボーイ
第3位 悲しみのモンゴリアンチョップ
第4位 TRINITY

【バドミントン】

《1部》

優勝 八木 裕・堀内 孝茂
準優勝 安藤 雄章・安藤 稜哉

《2部》

優勝 末廣 隆・山田 雄介
準優勝 林 智恵・野夫井ゆかり

【テニス】

《女子ダブルス》

優勝 一丸ユウコ・野母 礼子
準優勝 西山 華絵・西村 友里
第3位 前岡 椿・石井 花捺
第3位 佐伯菜乃香・小森めぐみ

《男子ダブルス》

優勝 塩崎 史貴・中谷 輝
準優勝 石橋 和貴・新川 達貴
第3位 岩下 勝利・榎崎 洋一
第3位 安楽 睦大・辻田 篤志

【グランドゴルフ】

優勝 中田 傳
準優勝 今川 統
第3位 中山 篤美

【ゲートボール】

優勝 Cチーム
準優勝 Aチーム

【卓球】

《シングル男子》

優勝 大谷 貴裕
準優勝 渋谷 浩巳
第3位 橋野 靖男

《シングル女子》

優勝 岡本 香代
準優勝 市川美代子
第3位 高畑 章子

《ダブルス》

優勝 橋野 靖男・三浦久美子
準優勝 岡本 香代・赤井 寿子
第3位 渋谷 浩巳・茂中 豊子
第3位 市川美代子・上田 久子

【インディアカ】

《混合用明リーグ》

優勝 ラビッツA
準優勝 ラビッツB
第3位 モンキーズ

《女子推古リーグ》

優勝 スナップA
準優勝 Osean Goo
第3位 レッドウィング グー

《女子聖徳リーグ》

優勝 つばさ
準優勝 スナップB

【バレーボール】

《女子Aコート》

優勝 チーム師匠
準優勝 さくら坂

《女子Bコート》

優勝 ラファールガ
準優勝 エンジェル

【スカイクロス】

《男子の部》

優勝 浅野 保雄
準優勝 浅野 薫
第3位 東 輝雄

《女子の部》

優勝 藤山 よね
準優勝 岡崎 泰子
第3位 古郷 京子

【剣道】

《小学生初心者の部》

優勝 森安 皓晟
準優勝 横井 陽香
第3位 高井 清矢
第4位 清水 仁

《小学3年生以下の部》

優勝 北村仁太郎
準優勝 大野 真湖
第3位 和田 幹也
第4位 能地 穂高

《小学4年生の部》

優勝 安田 龍吾
準優勝 立蔵 陽斗
第3位 岩田 流星
第4位 清水 聡

《小学5・6年生の部》

優勝 城台 千代
準優勝 佐野 由季
第3位 大野 颯太
第4位 石田奈南実

《中学生初心者の部》

優勝 水永明日香
準優勝 中嶋 梨乃
第3位 酒井 陽亮
第4位 城戸 篤基

《中学生男子の部》

優勝 杉岡 真成
準優勝 松尾 倫薫
第3位 立石 航
第4位 梅尾 鷹兵

《中学生女子の部》

優勝 奥井 美羽
準優勝 松尾 弥礼
第3位 沖原 朋美
第4位 上田 朱夏

《高校生生の部》

優勝 中尾 彩乃
準優勝 古海 翔
第3位 城台 茉莉子
第4位 縄 颯真

《成人の部》

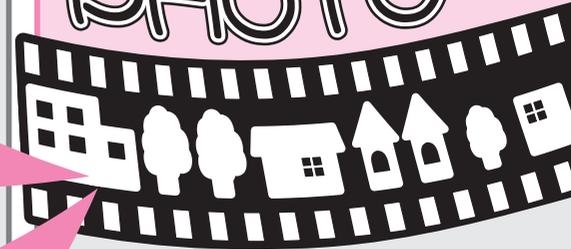
優勝 中尾 和弘
準優勝 田中 信裕
第3位 大鳥 亮太
第4位 佐野 充男

【ゴルフ】

優勝 村上 隆克
準優勝 仲村 監二
第3位 奥埜 雅偉



PHOTO





◆大阪府青少年指導委員会
活動功労者感謝状授与
太子町青少年指導員会会長
吉田 浩司

◆全日本青少年空手道選手権大会
小学6年女子軽量級 優勝
南 萌香(山田小6年生)



はなまる

敬称略

がんばった人に



◆平成28年度大阪府小学生バレーボール
阪南支部新人大会
女子ブロック 優勝
太子キラリ



◆南河内地区春季大会 準優勝
太子中女子バレーボール部

サマージャンボ宝くじ発売!!

サマージャンボ宝くじの当せん金は、1等・前後賞合わせて7億円!

サマージャンボミニ7000万も同時発売!!

【発売期間】7月6日(水)~29日(金)

【抽選日】8月9日(火)

サマージャンボ宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

◆問合せ 公益財団法人大阪府市町村振興協会
☎06-6941-7441



◆平成28年度大阪府小学生バレーボール
ファミリーマートカップ阪南支
部予選大会
女子Cブロック 優勝
太子キラリM

こんぺいとう広場

こんぺいとう広場では松の木・やわらぎ両保育園で園庭開放を行っています。

【とき】○松の木保育園 7月12日(火) ○やわらぎ保育園 7月13日(水) 開放時間：午前9時45分~11時

【対象】1~4歳未満のお子さんとその保護者

【内容】各園へお問い合わせください。

※着替え、水筒(お茶)、タオルなどをお持ちください。※おもちゃ、お菓子は持ってこないでください。

※予約不要。

◆問合せ

松の木保育園 ☎98-2882

やわらぎ保育園 ☎98-0063

子育て支援課 ☎98-5596



太子町観光・まちづくり協会がイベントに参加します!

シティプラザ大阪10周年記念イベント

ヒトノワ夏の感謝祭大阪府内の市町村観光・物産フェアも同時開催!

【とき】7月30日(土)~31日(日) 午前11時~午後6時

【ところ】シティプラザ大阪(大阪市中央区本町橋2-31)

◆問合せ 太子町観光・まちづくり協会 ☎21-1600



町立公民館行事予定 7月

- ▼フラダンス教室 7月7日(木)・21日(木) 午前10時～11時30分
- ▼想いでのおたこえ喫茶教室 7月8日(金) 午後1時30分～3時
- ▼活け花教室 7月8日(金) 午後1時30分～3時
- ▼菊づくり教室 7月2日(土) 午前10時～11時
- ▼寿学級健康体操教室 7月9日(土)・23日(土) 午後2時～3時30分

町立図書館行事予定 7月
夏休みおはなしひろば

- 【とき】 7月23日(土)・30日(土) 午前11時～11時30分
- 【ところ】 町立図書館
- ※今月は開催日が通常と異なり、月2回の開催となります。
- ※開催日、場所については変更する場合があります。
- ※詳しくはお問い合わせください。

川柳

天

- 我が家には天下回って来ぬお金
 - 真夏日に幼子水浴び天使のよう
 - 秀吉が浪速を築き天下人
 - 空模様天気地図見て予報聞く
 - 合格で天にものぼる幸福に
 - 天国之虹の架け橋すぐに消え
 - 夜も更けて光り輝く天ノ川
 - ひとだます立派な衣天麩羅の
 - 根の道のガイドは天狗葉うちわで
 - そよ風があり炎天下ほっとさせ
 - 春場所で優勝力士天仰ぐ
 - かぎりなき天の白線飛行雲
- 8月号の題は「蒸」(締め切り7月5日)。9月号の題は「栗」(締め切り8月5日)です。

敬称略

俳句

敬称略

- 春の宵一カ茶屋に寄りもして
- 恙なく生きて八十路の春惜しむ
- 十石舟舫ふ伏見や柳絮飛ぶ
- 電車待つ直立不動の新社員
- 物音も声もなき家花満ちて
- 二度聞きたたしかにあれば初音かな
- 春風に背を押されて九十九折
- 静寂の甍の波へ臙月
- コンビニの入口せばめ柏餅
- 襲名の顔うち揃ひ春来たる
- 気兼ねなく道せばめたる雪柳
- 街道筋拳げて御影供詣でかな

不要品交換

- ゆずります
 - ・太子中学校の制服(男子170cm)【無料】
 - ・50ccスクーター【無料】
 - ゆずってほしい
 - ・書道道具【無料】
 - ・幼児用ピアノ
 - ・おもちゃで可【無料】
 - ・ベビー用品全般【無料】
- ◎ゆずりたいものの、ゆずってほしいものがあれば、消費生活友の会会員または事務局、にぎわいまちづくりグループ(☎98-5521)までご連絡ください。



ふれあい 掲示板

ヨガクラブ(3部)会員募集中!!

自分の体調に合わせてゆっくりと吸う吐くの呼吸法を行い、体の隅々まで酸素が行き渡り、細胞が活性化し、血行も良くなります。
【とき】 毎週水曜日 三部 午後1時30分～3時
【ところ】 町立公民館
※入会金と月会費が必要です。
詳しくは、お問い合わせください。
◆問合せ 立岡 ☎98-0483

太子町聖徳館 少年・少女剣士募集

剣道は、身体面が鍛えられるだけでなく、相手を尊重し、礼儀を重んじる態度が育成されます。まずは、気軽にご見学ください。
【とき】 毎週水曜日 午後6時30分～8時30分
毎週土曜日 午後6時～8時30分
【ところ】 町立総合スポーツ公園総合体育館
※7月2日(土)は河南町がくがくドームで合同稽古。
【対象】 年長児、小学生、中学生
◆問合せ 花戸 ☎98-3620



富田林病院職業体験 「とんとんキッズ探検隊」

普段見ることのできない手術室やレントゲン室などの見学や職業体験を行います。
【とき】 8月20日(土) 午前9時～午後0時10分 午後2時～5時10分 全2回
【ところ】 富田林病院
【対象】 太子町、富田林市、河南町、千早赤阪村に在住する小学生で初めて参加する人
※小学校1、2年生は保護者同伴。
【定員】 各20人(抽選)
【参加費】 無料
【申込】 7月6日(水)～15日(金)【消印有効】
八ガキに①参加希望時間②郵便番号③住所④連絡先(自宅・保護者携帯番号)⑤保護者氏名⑥参加児童氏名(フリガナ、学年)を明記し、ご郵送ください。
※1家族1枚(家族分のみ・兄弟姉妹は1枚)の応募とさせていただきます。
◆申込・問合せ ☎584-0082 富田林市向陽台1-3-36 富田林病院総務課「とんとんキッズ探検隊」係 ☎29-1121

ひとのうごき

()内は前月比

人口	13,782人 (-17)	転入	24人
男	6,790人 (-7)	転出	36人
女	6,992人 (-10)	出生	8人
世帯数	5,433世帯(±0)	死亡	13人
まちの面積	14.17km ²		
	(6月1日現在)		

●赤ちゃん会ぶらす・イベントデー ③

赤ちゃんの事故予防～おっと危ない！～
7月は乳幼児の事故予防について、参加者みんなでクイズに答えながら楽しく学びます。

【とき】7月20日(水)
午前10時30分～11時30分

【ところ】町立保健センター

【対象】1歳6か月までの子どもがいる保護者

【内容】乳幼児の事故予防
熱性けいれんの時の対応

【参加費】無料

【申込】事前申込不要



●ミニ健康展 in 聖徳市 ③

7月テーマ「お口の中の知られざる世界」
お口は食べる事だけでなく、しゃべる、息をする、笑顔をつくるために、とても大切な働きをしています。

お口の働きは、子どもの言葉やからだの発達、高齢者の認知症や衰弱による寝たきり予防、成人の糖尿病や心臓病の予防に役に立っています。

【とき】7月17日(日)

午前9時～午後1時

★歯科衛生士による相談も行います。

★がん検診などの予約も受付けます。

★たいしくんスマイルカードをご持参ください。

●こころほぐしの会 (こころの健康相談会)

梅雨も明け少しずつ本格的な暑さになってきています。

日頃の疲れは、気付かないところで身体に溜まっていることがあります。

すこしこころの中を誰かに伝えて、ホッとしませんか？

あなたの気持ちに寄り添いながら、臨床心理士がお話をお聴きいたします。

ぜひ、ご予約ください。

【とき】7月22日(金)

午前10時～午後4時

【ところ】町立保健センター

【対象】町内在住・在勤の人

【内容】悩み・不安・ストレスなどの心理的問題に対する個別相談

【参加費】無料

【申込】事前にお電話でご予約ください

◆申込・問合せ

健康増進課 ☎98-5520

●暑くてもへっちら！青空go!go!広場 ③

今回の青空go!go!広場は、親子で楽しむ水遊びをボランティアが応援します。夏の遊びを楽しみましょう！

【とき】7月26日(火)

午前10時～11時30分

(受付：9時45分～)

【ところ】太子・和みの広場

※雨天の場合は町立保健センターで行います。

【対象】就園前のお子さんとその保護者
※兄弟姉妹の参加も可能です。

【内容】・水遊び ・しゃぼん玉など

【持ち物】着替え、水筒、タオル、帽子
※予約不要(受付時間内にお越しください)。

◆問合せ

子育て支援課 ☎98-5596

受けましょう！がん検診

【場所】町立保健センター

※検診費用として、各項目ごとに500円が必要です。

10 大腸がん検診

実施日 7月21日(木) 午前

対象者 40歳以上の人

募集人数 10人

10 肺がん・結核検診

実施日 7月21日(木) 午前

対象者 40歳以上の人

募集人数 30人

※大腸がん検診も同時に受けられます。

10 乳がん検診

【視触診とマンモグラフィ検査】

実施日 7月11日(月) 午前・午後

対象者 40歳以上の女性

〈昭和51年以前の奇数年生まれの人〉

募集人数 15人

10 子宮頸がん検診

実施日 7月11日(月) 午後

対象者 20歳以上の女性

〈昭和…奇数年生まれの人
平成…偶数年生まれの人〉

募集人数 40人

※子宮頸がん・乳がん検診は2年に1度の受診となります。(昨年度検診を受けられなかった人は、お問い合わせください。)

◎電話でお申込みください。

受け付けは、検診実施日の1週間前まで。ただし、定員になり次第締め切ります。

◎職場などで検診を受ける機会のある人は、対象となりません。

◆申込・問合せ

健康増進課 ☎98-5520

とくとく健診予約受付中 お申込みをお忘れなく!!! ⑩

8月28日(日)～30日(火)、9月1日(木)～3日(土)までの6日間、町立万葉ホールで行う「とくとく健診」の予約の受付を、7月8日(金)まで延長しました。まだお済みでない人は、ぜひ、お申込みください。

とくとく健診の詳細内容は、お問い合わせください。

予約受付専用電話番号

☎98-5167

午前9時～午後5時まで

※土、日曜日を除く。

※定員になりしだい締め切ります。

◆問合せ 健康増進課 ☎98-5520

保険医療課 ☎98-5516

400 ml 献血へのご協力をお願いします

5



【とき】7月13日(水)

午前10時～正午 午後1時～4時

【ところ】町立保健センター

◆問合せ 健康増進課 ☎98-5520

私たちの体は、異物が体内に侵入してきた時は激しく防御します。輸血に同じ血液型の血液を使用するのはこのためですが、同じ血液型といっても実は一人ひとり微妙に異なり、同型であっても何人もの血液を輸血することは必ずしもベストではありません。

400ml 献血は、200ml 献血と同様にすべての血液成分を頂く献血方法ですが、患者さんが輸血をうける場合、200ml 献血に比べて半分の人数の献血者から頂く血液ですみ、輸血による感染症や副作用を少なくすることができます。

ぜひ、400ml 献血にご協力ください。

※平成23年度から、男性に限り17歳から「400ml 献血」ができるようになっていきます。